

オープンキャンパス2026のご案内

当校をもっと知っていただくために「全体説明会」と「体験説明会」を開催します。

【全体説明会】

全ての障がいを対象とした全体説明会です。

- 内容 施設見学、全体説明、個別コース説明、質疑応答など
- 開催日 いずれも 13時30分開始（13時15分受付）

2026年 5月27日（水）、6月6日（土）、7月15日（水）、7月30日（木）
11月11日（水）
2027年 1月20日（水）、2月3日（水）、3月17日（水）

【体験説明会】

対象コースと障がいごとの体験説明会です。

- 内容 全体概要、体験実習、個別コース説明など
- 開催日 AM：9時15分開始（9時受付） PM：13時30分開始（13時15分受付）

コース	障がいの区分	日程	
総合CAD・総合CAD短期 ITチャレンジ Web・DTP制作	身体障がい 精神障がい	6月17日（水） <u>PM</u> 、 10月28日（水） <u>PM</u> 、	7月29日（水） <u>PM</u> 12月16日（水） <u>PM</u>
ビジネスキャリア	身体障がい 知的障がい	7月27日（月）AM、 9月15日（火） <u>PM</u> 、	7月28日（火） <u>PM</u> 12月17日（木）AM
総合実務	知的障がい	7月27日（月） <u>PM</u> 、 9月15日（火）AM、	7月28日（火）AM 12月17日（木） <u>PM</u>
ビジネスサポート	視覚障がい	6月16日（火） <u>PM</u> 、 9月17日（木） <u>PM</u> 、	7月28日（火） <u>PM</u> 12月17日（木） <u>PM</u>
ビジネス実務	精神障がい	6月17日（水）AM、 10月28日（水）AM、	7月29日（水）AM 12月16日（水）AM
サービス実務		6月17日（水） <u>PM</u> 、 10月28日（水） <u>PM</u> 、	7月29日（水） <u>PM</u> 12月16日（水） <u>PM</u>

【申込み方法】

開催の4週間前から前日17時まで（手話通訳希望の方は2週間前まで）に、
教務課募集担当あて、電話またはファクシミリにてお申込みください。

申込時に、①～⑤をお伝えください

- ①希望日時（体験入校の場合は希望コース名も合わせて）
- ②お名前
- ③障がいの状況（配慮事項）
- ④連絡先（電話番号またはファクシミリ番号）
- ⑤参加人数



お問合せ・お申込み先

神奈川障害者職業能力開発校（教務課募集担当）

電話：042-744-1243 ファクシミリ：042-740-1497

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/f3e/kanakou/>

のうかいこう

検索

●入校者受入方針（募集の対象者）

当校は障がいのある方に職業訓練を通じて支援する施設として、応募いただく方は次のすべてを備えた状態であることが必要です。

- 1 職業に必要な知識・技術を習得して、職業に就こうという強い意志がある方
- 2 集団での訓練に適応できる方
- 3 障がいに伴う症状が安定しており、継続的な訓練の受講が可能な方



コース名 (募集対象者)	目指す人材像
総合CAD 総合CAD短期 (身体・精神)	機械製図の基礎から、機械要素、力学等の機械設計に必要な知識を身につけ、2次元CAD及び3次元CADに関するスキルを習得すると共に、積層造形機などの関連技術を活用し、設計業務に関連する機器を使える人材を目指します。
ITチャレンジ (身体・精神)	ITに関する知識とスキルを習得し、電子機器の開発、プログラミング、情報システムの運用管理を行える人材を目指します。
Web・DTP制作 (身体・精神)	OA機器の基本操作や事務処理に必要な知識・技能を習得し、ビジネスマナーを含む社会人としての基礎的な力を身につけることを目指します。さらに、印刷メディアの制作やホームページ作成・補助業務に対応できる人材を目指します。
ビジネスサポート (身体（視覚）)	視覚障害者が支援ソフトや専門的なスキルを活用し、事務職として業務を担当できる人材を目指します。
ビジネスキャリア (身体・知的)	OA機器の基本操作や事務処理に関する知識・技能を習得し、正確かつ効率的に事務業務を遂行できる人材を目指します。
総合実務 (知的)	職場の一員として必要な社会性や作業習慣、働くマナーを身につけ、清掃、品出し、物流作業、調理補助などの業務を担える人材を目指します。
ビジネス実務 (精神)	ワープロ、表計算ソフト、簿記、ビジネスマナーなどの事務職として必要となる基礎的な知識・技能を習得するとともに、就労定着に必要な「職業準備性」について学びます。 自己の障害特性を理解し、自ら体調管理を行うことができ、企業で事務職として働き続けることのできる人材を目指します。
サービス実務 (精神)	体調管理をしながら継続して働ける能力を養い、自分の課題や障害特性に向き合いながら成長することを目指します。導入訓練や環境サービス・物流サービス訓練を通じて視野を広げ、個々に適した仕事を見つけるための支援を行い、職場で安定して長く働き続けられる人材を目指します。